

山口龍樹さん 旭日小綬章を受章

秋の叙勲で長年の功績が評価

秋の叙勲で前市議会議員の山口龍樹さん（東多久町別府一区）が旭日小綬章を受章されました。山口さんは、昭和50年4月に初当選以来、8期32年の長年にわたり市議会議員として在職。その間、議長、副議長、文教厚生委員長などの要職を歴任され、市政発展のため多大な貢献を続けながら、市体育協会の理事長などを務められ、現在も商工会理事、観光協会会長としてご活躍です。

平成12年の藍綬褒章に続く栄誉な受章に山口さんは、「男30にして立つと孔子の言葉にありますが、30代で起業し、多久の活性化に役立ちたいと議会人の一員になり、力を注ぐことができたのはみなさんのおかげです」と喜ばれ、「地域の意識改革で行政をリードしてほしい、私も健康に留意しながら、人が集まる魅力ある多久市づくりのために力を注ぎたい」と話されました。



▲「感謝の気持ちで感無量」と喜びの山口さん

お仕事がんばってくれてありがとう！

市内の保育園児が勤労感謝の花束贈呈

『勤労感謝の日』を前にした11月20日、市内11保育園の園児代表が、市役所、警察署、消防署を訪問し、日頃の仕事をねぎらう感謝の花束を贈りました。

市役所では横尾市長、古賀市議会議長などに「いつもお仕事をがんばってくれてありがとうございます」と、元気にあいさつし、花束贈呈。市長は「みんなのお父さん、お母さん、先生たちも一生懸命働いています。私もいい多久市になるようお仕事していますので、みんなもスポーツや勉強などががんばって、元気に大きくなって」と握手し、お礼の折り紙セットをプレゼントしました。



▲花束贈呈に各職場を訪問した市内11保育園の代表園児



新たな活性化の拠点に！！

多久駅南で農産物直売所の起工式

12月10日、多久駅南農産物直売所（仮称）新築工事の起工式が多久駅南の建設地であり、出席した関係者約50人が工事の安全と無事完成を祈願しました。

この直売所は、『JAさが』が直営する336㎡、鉄骨平屋建の農産物販売所で、2009年3月上旬オープン予定。現在、市内75人の農家が出店希望をされています。運営準備委員会では、自慢の農産物が県内外の消費者からも注目を集める場所になるよう、さらなる協議をされています。

野口好啓JAさが組合長は「地産地消と食育を結びつけた中で、多久の農業や商業の振興につなげたい」とあいさつ。また、横尾市長は「色んな思いの方向性も未来ビジョンに加えて頂き、この地が新たな活性化の拠点となることを願います」と祝辞を述べました。



▲鍬入れの儀を行うJAさが佐城統括支部の円城寺吉一統括常務